

# かごしま労働者福祉だより

第700号

〔発行所〕  
(一社)鹿児島県労働者福祉協議会  
〒890-0064  
鹿児島市鴨池新町5-7-6F  
☎099-254-3832

〔発行人〕  
榮留 道夫

〔印刷〕  
南日本新聞開発センター

〔編集〕  
県労福協、連合鹿児島  
九州労金、全労済、生協連  
☆労福協だより  
毎月15日に更新!!

鹿児島 労福協 検索

## 「ベトナム戦争」そして「次世代の子どもたち」

### 戦争の傷跡・何世代にもおよぶ枯葉剤の影響

(一社)鹿児島県労働者福祉協議会は、2月12日(火)から16日(土)にかけて、榮留理事長を団長に総勢14人でベトナムのツーズー病院(枯葉剤リハビリ施設平和村)を視察し、また、日本の支援により結合双生児分離手術を受けたグエン・ドク氏の話を聴いてきました。

ベトナムでは、ベトナム戦争での米軍による枯葉剤(除草剤)の散布により、戦争終結から40年を過ぎた現在でも300万人以上の方が何らかの影響を受け、長期にわたり人々を苦しめる原因となっています。この枯葉剤には、「催奇性」や「発がん性」を持つダイオキシンが含まれており、二世、三世の子どもたちにも影響が出ており、重度障害のある子どもたちが大勢います。このような状況を踏まえ、現在も多くの被害者がいるベトナム国の医療に対する考え

方や医療施設を見学し、日本との違いを学んで医療福祉の向上に役立てることを目的に視察を実施しました。

ベトナムへは韓国から飛行機で約5時間かけて向かい、日本時間の深夜0時(現地時間22時)頃、ホーチミン市内にあるタン・ソン・ニャット国際空港へ到着しました。翌日は、同市にあるツーズー病院(国営)を訪問し、3階にある「枯葉剤リハビリ施設平和村」で子どもたちと触れ合い、医療スタッフとの意見交換を行いました。

平和村のスタッフは、医師、助産師、看護師ら37人。勤務体制は、昼10人程度、夜3人で医療・介護に当たっており、このうち24人で三交替シフトを組んで、常時、医師と看護師が配置されているとのことでした。

なお、平和村としては大別して4つの支援希望があり、①財

政支援、②医療スタッフ支援、③医療技術(ノウハウ)支援、④医療機器(車いすなど)支援をお願いされました。なお、地方を含め、全ての患者を受け入れるだけの施設や財源はなく、厳しい状況に置かれていること

も知りました。いま、私たちができること、日本でできることは何であるのか視察者一人ひとりが考え行動し、永遠に戦争のない平和な社会をつくるべきと考えます。

以上、視察概要を記載しましたが、具体的な視察結果については3月から6月までの4回にわたって団員の皆さんから報告をいただき、特集を組んで「かごしま労働者福祉だより」へ掲載いたします。最後になります。が、快く視察を受け入れていただいたツーズー病院並びにD&N(ドクさん経営の食堂)のスタッフの皆さん、そして団員派遣などご協力をいただいた全ての関係各位に感謝申し上げます。



ツーズー病院[リハビリ施設 平和村]スタッフと記念の一枚

### 第24次海外視察(ベトナム)視察団

視察者名	選出団体
団 長 榮 留 道 夫	(一社)鹿児島県労働者福祉協議会(理事長)
副 団 長 黒 江 嘉 文	連合鹿児島(副会長)
事務局 畑 中 和 広	(一社)鹿児島県労働者福祉協議会(専務理事)
団 員 山 田 た ま き	連合鹿児島(幹事)
〃 嘉 納 和 博	全労済鹿児島推進本部
〃 迫 陸 子	鹿児島県退職者団体連合
〃 楠 野 雅 文	自治労鹿児島県本部
〃 立 山 美 智 子	自治労鹿児島県本部
〃 永 野 究	電力総連(川北電工労組)
〃 鎌 田 純 孝	情報労連(NTT労組)
〃 徳 留 正 和	私鉄総連(南国交通労組)
〃 中 崎 あ か ね	九州労金労組(鹿児島支店)
〃 百 武 啓 二	鹿児島地域労働者福祉協議会
〃 西 口 朋	南薩地域労働者福祉協議会



「年貢の納め時」ということわざがある。「最後の見切りをつける時」という意味で、江戸時代、年貢は、今で言えば「税金」のように、農民が毎年地主や庄屋に納める米で、年貢率が非常に高く、取り立ても厳しかったようだ。豊作・不作に関わらず、最後には納めなければならなかった。庶民には、厳しい時代だったようだ▼さて、リーマンショック並みの経済危機がなければ、消費税が10月から10%に引き上がる。そこに軽減税率も持ち込まれる。回転ずし屋で食事をすれば10%、持ち帰れば8%。コンビニ弁当をイトインで10%、テイクアウトで8%。キャッシュレスのポイント還元もまちまちで、混乱しそうな模様である▼そもそも、消費税は逆進的性格が高く、食料品などへの配慮は必要だが、今回は、担税者や納税者に分かります、対応がしにくい制度になるようだ▼ある回転ずしチェーンは、トラブル回避のため、いづれも一皿108円(税込)の方向とのこと。同じ物の値段に差がつくのはいいかなものか▼米中貿易・IT戦争やイギリスEU離脱後の経済状況など景気動向も考慮すれば、増税そのものも凍結する必要があるのでないか。

## イベントボウリング 大会を開催

大口支店

ろうきん大口支店会員還元イベント「ボウリング大会」を1月26日(土)、霧島市の国分スタレーンで、推進委員会と青年・女性推進委員会の合同で開催しました。

ろうきん職員5人を含む52人が参加し、職域と家族でのレーン振り分けを行いました。ストライクやスペア、ガターが出るたびに歓声が上がリ、ハイタッチでお互い盛り上がりました。

プレー後の集計作業中に、教育ローン・カーライフローンキャンペーン、キャッシュバック



最後までパーフェクト!?

クサービスなどの告知をして、ろうきんの認知度の向上を図ることができました。

ボウリングは2ゲーム合計の個人戦のみで競われ、優勝はジャパンファーム労組の坂元さん、準優勝は菱刈鉦山労組の久木田さん、3位は伊佐市職労の川添さんとなり、女性の1位は県職労の豊重さんでした。成績発表の後、長青年・女性推進委員長による豪華賞品抽選会があり、参加者全員に賞品をお渡しでき、大いに盛り上がる楽しいイベントとなりました。

## 志布志支店イベント 開催報告

志布志支店

志布志支店青年女性推進委員会と推進委員会は、共催で2月3日(日)、「さんふらわあ新造船見学会」を開催しました。

港町志布志を代表するフェリーさんふらわあが、昨年新しくなったことから乗船見学を行いました。参加者は当初の想定よりもはるかに多い110人。

当日は平野推進委員長、前原青年女性推進委員長のあいさつの後、フェリーターミナルでろうきんについての説明や地元に関するクイズなどを行いました。一億円の模擬紙幣も用意し

て、子どもたちに触れてもらおうと歓声も上がりました。

その後乗船して新しくなった船内を案内いただき、心行くまで満喫しました。船内での昼食後、志布志支店の会員の商品やさんふらわあグッズなどが当たる抽選会を行い、最後まで盛り上がったイベントとなりました。



乗船前のフェリーターミナルの様子



さんふらわあ内レストランでのお楽しみ抽選会!!

## 「仙巖園バスツアー」 を開催

加世田支店

加世田支店は推進委員会と青年・女性推進委員会の合同イベントとして、2月3日(日)に「仙巖園バスツアー」を開催しました。

イベントは青年・女性推進委員会の役員が中心となつて4回の会議を重ね、企画・立案を行いました。イベント当日はあいにくの雨模様でしたが、子ども17人を含む71人に参加いただきました。移動中のバスの中では、推進委員長のあいさつ、青年・女性推進委員のあいさつを受け、「高梨臨のおすすめ! ろうきん」のDVDを視聴し、ろうきんについて家族の方も含め学習する良い機会となりました。

「仙巖園」では、専門ガイドから園内の説明を受け、江戸時代に島津家の別邸として使用された「御殿」を見学し、島津家の優雅な生活をしのぶことができました。また、園内にはスタンプラリーがあり、参加された子どもたちも楽しむことができました。

ほかに南洲神社や維新ふるさと館も観光し、参加者からは、「何十年ぶりに仙巖園に行くことができてよかった」、「初めて南洲神社に来られてよかった」、「維新ふ

るさと館の等身大ロボットに子どもが喜んでいた」といった感想をいただき、時間が足りないと感じられるほど明治維新の礎となった歴史・文化遺産を満喫することができ、充実したイベントとなりました。



全体でハイ! ポーズ!!

## 鹿児島県児童養護協議会に寄付 2018年末こどもみらい応援キャンペーン

九州ろうきんでは、季節預金運動として「こどもみらい応援キャンペーン」を実施し、お客さまから預け入れいただいた定期預金の新規・入金額の0.02%相当額を拠出し、子どもたちを支援する団体へ寄付しています。今年の「2018年末こどもみらい応援キャンペーン」では11月1日から12月31日までの期間中、九州全体で139億22百万円の目標に対して210億85百万円、鹿児島では15億5百万円の目標に対して22億5百



田中協議会会長への  
目録贈呈

万円のご協力を頂きました。キャンペーンの実績から寄付金額は九州全体で4百21万7千52円、鹿児島県では鹿児島県児童養護協議会へ44万1千197円を寄付することとなり、2月12日（火）の同協議会の施設長会議において、目録の贈呈を行いました。贈呈式では「カーライフローン・教育ローンキャンペーン」の告知のほか、各児童養護施設で働く職員の皆さまもご利用いただけることと、既にご利用いただいている施設も多くあることを紹介しました。

なお、このキャンペーンは今回で終了し、新たに社会貢献預金「こどもみらい応援定期（通称）」を新設します。これまで以上のご協力をよろしくお願い致します。

## 「元号の改元による銀行法改正について」 全国銀行協会を装った封書にご用心！！

他県で「全国銀行協会」を装って、「元号の改元による銀行法改正について」と題する書類及び返信用封筒を同封した封書を送りつけ、金融機関名、口座番号、暗証番号等を記載させた申込書及びキャッシュカードを送付（返送）させる新たな詐欺事件が発生しています。鹿児島県警察本部から注意喚起文書が届きました。

架空の通知書はこちら

### 元号の改元による銀行法改正について

平素は、一般社団法人全国銀行協会加盟銀行を日頃よりご利用頂き誠に有難う御座います。この度、2019年5月1日からの元号の改元による銀行法改正に伴い「個人情報記入書類の変更・新規作成」「キャッシュカード紛失・盗難によるATMの不正操作防止」の為、全金融機関のキャッシュカードを不正操作防止用キャッシュカードへ変更となりました。つきましては、下記の通りお手続きください。

#### ・「個人情報記入書類の変更・新規作成」

銀行法改正によるシステム変更の為、2019年1月1日までに氏名・住所等変更がある場合には、別紙記入欄にご記入の上、返信用封筒でご返送ください。

#### ・キャッシュカード紛失・盗難によるATMの不正操作防止」

銀行法改正により全金融機関の不正操作防止用キャッシュカードへの変更が2019年より順次開始の為、別紙記入欄に[銀行名・支店名・口座番号・暗証番号]をご記入し、現在お使いのキャッシュカードを返信用封筒に同封し、ご返送ください。

\* 現在お使いのキャッシュカードを返送後は新しいキャッシュカードが届くまで、ご利用出来なくなりますが、3日ほどで新しいキャッシュカードが届きますので、届き次第ご利用可能となります。

\* なお、この通知が届きましたら、2日以内にお近くの郵便ポストへの、投函お願い致します。順次対応の為、対応が大変遅れてしまう恐れがございます。

一般社団法人全国銀行協会  
〒100-×××× 東京都千代田区・・・

#### 【注 意】

○金融機関の手続きで、キャッシュカードを送付させたり、同封書類に「暗証番号」を記載させて送付（返送）させることはありません。このような書類が自宅に届いた場合は、最寄りの金融機関か警察へご相談ください。

ニュース笑ア.7  
芝田☆友衛



## 転 出

2019年4月  
人事異動のご案内福岡推進本部  
福岡支所へ異動田中 晋  
ぐりんぼう鹿児島  
店長

全労済鹿児島をいつもご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。鹿児島での出会い、ご縁に感謝し、経験を糧に、新任地で組合員福祉の向上に貢献できるよう奮励努力します。

皆さまの暮らしのお役に立てるよう一生懸命な全労済鹿児島を今後ともよろしくお願い申し上げます。また、いつの日か皆さまにお会いできることを楽しみにしています。ありがとうございます。

コープ共済連  
九州地区推進部へ異動野間 大輔  
ぐりんぼう鹿児島  
団体推進2係長

2008年4月より鹿児島に配属となり、11年間という長い間大変お世話になりました。これまでの皆さまからのご支援とご協力に感謝申し上げます。

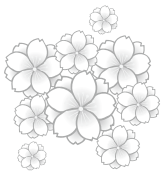
鹿児島という地で、鹿児島の皆さまとともに業務や組合活動ができたことを財産にして、新任地でも鹿児島での経験を生かし精一杯がんばります。

最後に、皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げてお礼の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございます。

福岡推進本部  
北九州支所へ異動富重 啓二  
ぐりんぼう鹿屋  
店長

2011年4月に鹿児島推進本部に配属となり、企画課・団体推進課・ぐりんぼう奄美・ぐりんぼう鹿屋にて、大変貴重な経験をさせていただきました。またそれぞれの着任先でより多くの組合員の方々と交流を持たせていただきました。この貴重な経験と組合員との交流を自分の財産として、新任地におきましても引き続きまい進していきたいと思います。

福岡推進本部へ異動

古賀 泰弘  
推進支援課  
総務係長

2010年4月に鹿児島島の地に赴任してから、いつの間にか9年間という長い年月が経過していました。この9年間、鹿児島の多くの方に支えられ、助けられ、励まされ、今日まで無事、業務を遂行することができました。厚く御礼申し上げます。福岡へ転動しましても鹿児島で経験したことを忘れず、最後まで全力で労済運動の一端を担っていく所存です。

皆さまの益々のご発展を祈念申し上げ、最後の挨拶といたします。ありがとうございました。

「新生活応援キャンペーン」  
開催中!

新しい生活がはじまる方も多い春。この機会に保障の見直しをしてみませんか?

全労済では、2019年3月1日(金)～3月30日(土)まで、共済ショップにて「新生活応援キャンペーン」を開催しています。キャンペーン期間中、共済ショップ窓口にご来店・ご加入いただいた方にはもちろんプレゼントをご用意しております。

「今の保障で問題ないのか」「保障を見直す方法がわからない」など、保障に関する素朴な疑問をぐりんぼう各店舗で解決しませんか?

「気軽に・何でも・何度でも相談できる『親切で頼れる店舗』を合言葉に、ぐりんぼう鹿児島店・鹿屋店・奄美店のスタッフ一同、心よりご来店をお待ちしております。

ぐりんぼう店舗へご来店・ご加入いただいた方へ  
粗品をご用意しています!／

ご来店・訪問相談で

ご来店・訪問相談によるご加入で

もれなくプレゼント!

ビットくん  
レジャーシート

ビットくん  
防災用ライト  
(ランタン&トーチ)

ビットくん  
防災用ライト  
(ランタン&トーチ)

ビットくん  
防災用ライト  
(ランタン&トーチ)

※写真はすべてイメージです。  
※注意事項※一部訪問できないエリアがあります。※プレゼントは、1世帯につき1つずつとなります。また、ご希望の商品をお選  
びできない場合があります。※自然災害時の備えは重要です。

【1つでも該当する場合は、  
ぐりんぼう各店舗へご来店・ご相談ください】

☐ 保障内容がわからない

☐ さまざまな病気のリスクに備えたい

☐ くるまの乗り換えを考えている

☐ 自動車補償の更新が近づいている

☐ 住宅の保障を充実させたい



## 【開催日程】

地区名	日程	時間	会議会場
鹿児島地区	2月6日 (水)	15時～ 17時30分	ホテルレクストン 鹿児島
北薩・出水地区			
南薩・指宿地区			
始良・大口地区	2月19日 (火)	15時～ 17時30分	九州労働金庫霧島支店
奄美地区	2月21日 (木)	15時～ 17時30分	九州労働金庫大島支店
肝属・曾於地区	2月27日 (水)	16時～ 17時30分	九州労働金庫鹿屋支店
熊毛地区	3月8日 (金)	16時30分～ 17時30分	九州労働金庫種子島支店

全労済指定整備工場鹿児島県協議会「地区会議・フロント研修会」を鹿児島県内7つの地区（北薩・出水地区、南薩・指宿地区は鹿児島地区と合同）で開催しました。

地区会議では、入庫・自賠責共済取次実績報告や、入庫拡大にむけた今後の取り組みについてなど、情報の共有化と活発な意見交換を行いました。

フロント研修会では、自賠責共済の取次ぎ業務の再確認・徹底を図りました。

## 報告

全労済指定整備工場  
「地区会議・フロント研修会」の開催

3地区合同地区会議の様子

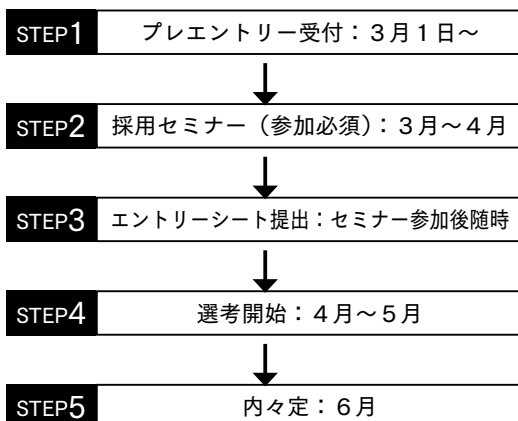


奄美地区会議の様子

## 全労済採用セミナー（福岡）

日時：3月18日（月）/ 3月22日（金）  
 場所：TKPガーデンシティ天神  
 ※全国主要都市で採用セミナーを実施します。  
 （WEBによるセミナーもあります）

## 【採用・選考フロー】



2月15日（金）に鹿児島県大学で開催された「学内合同企業セミナー」へ参加しました。

セミナーはブース形式となっており、2020年4月採用にむけて企業説明を行いました。

当日は74社の企業が参加する中、全労済ブースに多くの学生が参加し、熱心に説明を受けていました。

全労済では3月から4月にかけて採用セミナーを全国主要都市で開催し、九州では福岡で開催します。



当日の様子

## 報告

鹿児島県大学  
「学内合同企業セミナー」へ  
参加しました！

詳細については「リクナビ」にてご確認をお願いします。

# ベトナムレポート

VOL.1

「第24次海外視察を終えて」

(一社) 鹿児島県労働者福祉協議会  
理事長(団長) 榮留 道夫



ベトナムは、フランス植民地支配から第2

次世界大戦などを経て、南北に分裂。ベトナム戦争（東西冷戦時代の象徴）終戦の翌年（1976年）に南北が統一されベトナム社会主義共和国が樹立された。人口は約9400万人、ドイモイ政策により経済発展を遂げているが、貧富の格差も激しい。訪問したホーチミン（旧サイゴン）は南部に位置する。首都ハノイは政治都市、ホーチミンは経済都市。日本の外国人労働者146万人のうち、中国に次いで2位の32万人がベトナム出身者である。

1日目、結団式後、仁川を経由して、タン・ソン・ニャット国際空港に22時着。入国後ホテルへ。



視察・訪問対応に感謝

した。一般病棟もあるが、ベトナム戦争時にまかれた枯葉剤の影響で苦しむ子どもの保護・リハビリ施設も併設し、88年に下半身が繋がって生まれてきた「ベトちゃんドクちゃん」の分離手術が行われた病院として有名である。ドク氏は職員として勤務している。私たちは、リハビリ施設・平和村3階病棟の各病室を案内いただき、看護スタッフから話を伺った。24人のスタッフが三交替で勤務している。病室や廊下には、手足に障

がいがある子や頭が膨らんだ子などさまざまな症状を持つ乳幼児から30歳代の30数人が生活していた。多くは孤児だが、親のいる子もあり、訪問時、母親が仕事の休み時間に子どもを面倒を見に来ていた。3世・4世にも先天性異常が見受けられ、近年、妊娠時に検査を行い、出産の有無を親が選択することであった。

病室を訪問後、2階応接室で看護チーフから詳細な説明を受けた。「400人の子どもをケアしてきた。亡くなった子・社会に出て自立した子などさまざまいる。リハビリ施設の運営は病院からの費用で賄われている。日本からは、公・団体・個人を問わず大きな支援をいただいている」、「動ける子は、海などに連れて行き、できるだけ外との関わりを持つようにしている。子どもたちは、リハビリ施設から社会に出て、IT業務や水泳のインストラクターなどで活躍している子どもたち（応接室に写真あり）に憧れ、いつかは自分もという気持ちで生活している」と話された。生きる力、自立しようとする力を教示された時間であった。最後に、訪問対応への謝礼を渡したところ、感謝状をいただいた。訪問名簿には多くの団体の名前が書かれていた。



## 拡大する貧富の差

後遺症損害賠償の裁判も行ったが敗訴。戦争のない平和な世界を創るため活動していく」との強い決意を語った。ベトナム滞在中に入った日本からの情報によると本人の体調不良などで「Duc Nhon」は私たちが訪問した翌日（2月14日）に閉店したとのこと。最後の訪問団となった。現地ガイドによれば、2年前からすると痩せているように見えたとのことであった。身体に気を付けて活躍いただきたい。

その後、統一会堂（南ベトナム政權時の大統領官邸・2日目）、クチの地下トンネル（南ベトナム解放民族戦線基地・3日目）、戦争証跡博物館（ベトナム戦争の記録展示・3日目）などを視察。

4日目、ホーチミン中心街にあるサイゴン川兩岸の水上住宅を車窓から視察。後方の高層マンションとの貧富の格差が歴然とあることを痛感した。

5日目、ホーチミンを深夜に出発、仁川経由で鹿児島空港に11時に着いた。

訪問中や帰国後を通じて「私たちに何ができるのか」「自己満足になるのだけではないのか」「どのように伝えればいいのか」自問自答しているところである。今回、貴重な機会を得られたことに対し感謝する。

病院訪問後、ドクさん経営の食堂「Duc Nhon」にて、本人から話を聞くことができた。1月にオープンしたばかりで、うどんやラーメンなどのメニューがあった。本人は「月に50回程の講演がある。800人を相手に講演を行ったこともある。枯葉剤の影響で約480万人が苦しんでいる。団体の協力を得て、

# 「2月のベトナムは35度」

連合鹿児島電力総連  
副会長(副団長) 黒江 嘉文



【ホー  
チミン市  
の気候】  
2月のベ  
トナムは

35度、乾季ということ、視察期間中も晴天続きで湿度も少なく、非常に良い天気。バスで40分ほど走ると、高いビルなどが見当たらず、田園、果樹園、ゴム園など典型的な農村地帯の風景が広がる。今は乾季ということだが、雨季は洪水で大変だろうと思ひ、ガイドに尋ねてみた

が、川幅が広く海が近いので、洪水どころか、溢れることもないらしい。加えて地震も無い。日本人が長年苦しめられている治山、治水、地震、津波などの防災対策には、ほとんど税金を使わなくて済む。実にうらやましい。とはいえTyphoon(台風)の被害はあると思うが、それは日本も同じことである。

## 【社会保障制度は未発達】

社会保障制度は、制度はあるが庶民レベルでは、ほぼ機能しておらず(年金を支払ったが、戦争によって、制度が崩壊し、もらえなかったという現実が

ら、加入していない人が多い)、現実的には、元氣な家族が年寄りなどの面倒をみるという風習が根付いている。それだけではなく、健康保険についても、国民の3分の1程度しか加入していない(戸籍制度の未発達などにより、加入できないケースが多い)。病気になる、大部分の人は、我慢できなくなるまで、病院には行かないという。大らかといえは聞こえは良いが、日本の制度と違い、重大な課題があるようだが、大丈夫なのか？なんとも我慢強い国だ。

## 【ツーブー病院視察】

枯葉剤の後遺症は、生まれてくる子どもに影響が出るため、3世代目となる現代においても毎日毎日、新たな先天性の障がいを持った子どもが生まれ続けている。悲しすぎる。この病院で見た現実、私たち視察団にとって、とても耐えられるレベルではなかった。「知っている」歴史であるが、想像を絶する事実がそこにはあった。であるにもかかわらず、現実から逃げることなく、懸命に看護をしている親切なスタッフの方々の献身的な姿には、本当に頭が下がる思いだった。しかしながら、この病院はまだ「マシ」だという。地方ではもっと患者が多いけれども、受け入れ施設が少なく、サポート体制も整っていないた



ベトちゃん・ドクちゃんのドクちゃん(グエン・ドク氏)との懇談会

ため、自宅で看護する人が多いということである。本当に辛い。【ベトちゃん・ドクちゃんのドクちゃん(グエン・ドク氏)との懇談会】

グエン・ドク氏は枯葉剤投下についてアメリカに罪を認めてほしいと願っていた。約480万人がこの枯葉剤を浴び、約120万人が何らかの病気や障がい、苦しんでいる。先天性の障がい児も15万人に達しており、三世代目となった今でも、こうした障がい児は生まれ続けている。そう考えるとアメリカは有罪だと、誰もが考えられると思う。しかし現時点でアメリカは罪を認めていない。現実には厳しいと

いうべきか、釈然としない。グエン・ドク氏はお金が欲しいからアメリカを訴えているのではなく、戦争が正当化されることを改めるためにも、罪を認めさせるべきだという、強い信念がある。不自由な体は、元に戻ることはないが、やり場のない怒りを鎮めたいと思っているようだ。

## 【戦争の撲滅を願う】

戦争は人類を破滅に追い込むだけで、何ももたらさないと確信できた。枯葉剤を浴びた約480万人が「生きる」ことへの絶望感を背負ったと思うと、胸が張り裂けそうである。悲惨な現実には忘れた方が、人としては幸せなのかもしれないが、同じ過ちを繰り返さないためにも、受け入れがたい現実でも、この記録は後世に、残しておくべきであろう。日本が核兵器によって人類史上最大の被害を受けてから、たった20年で、さらに悲惨で残酷な殺人兵器を使う人類の愚かさを、非常に残念に感じる。本当に情けない。一刻も早

く、辛くて悲しく何も残らない戦争を人類から撲滅させるべきである。

## 【結び】

ベトナムに行つて、戦争の歴史を学習し、障がい、苦しむ人々と接したことは、正直言つて、辛くて、悲しくて、言葉にできません。でも、だからこそ忘れてはならない「思い」を確信することができました。本当に貴重な経験をさせていただきました。皆様の方々に感謝を申し上げます。こういった視察こそ、前途ある若い世代に、多く参加してほしいものです。



青空の下、ベトナム戦争終結のシンボル「統一会堂」にて

## 前向きに生きるコツ

新しいビジネス用語から  
学ぶ心理学

臨床心理士 山藤奈穂子

### ①9 ブレークスルーで人生をイノベーション

困難な状況や停滞を突破する時のアイデアや作戦をブレークスルー（突破口）と言います。その結果、イノベーション（革新）が起こり、新たな活力が生まれます。

人の心身は、限界を感じると「SOS」を発信します。不眠やうつ、不安、体の痛み、かゆみなどです。こうしたストレス症状は、実は人生のブレークスルーのチャンスとも言えます。「今のままではよくない」というサインを脳が発しているからです。

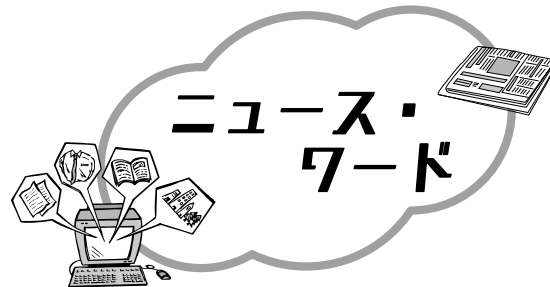
ストレス源（仕事や家

庭、人など）に近づく、寝つきが悪くなる、同じことを何度もネガティブに考える、ため息が増える、気が重くおっくう、涙が出る、ささいなことで不安になる、何度も確認する、怖い、死にたくなるなどの症状は、人生のイノベーションのチャンスなのです。

ストレス源に対して何か変化を作らなければなりません。方法は、ストレス源を取り除く、ストレス源を変える、自分を変えるの三つです。

どれもうまくいかない時は、誰かに相談してみましよう。ブレークスルーを生み出すことは一人では難しいもの。人の話を聞き、今までなかった視点から状況をとらえ、新しい方法を試してみるのです。

それでもよい方法が見つからなければ専門家を活用します。産業医やカウンセラー、心療内科など「相性がよい」と感じられる専門家の知恵を借り、あなたのイノベーションを起こす協力をしてもらいましょう。



## パニック障害

不安障害の一つとされる症状。動悸やめまい、発汗、手足の震え……といった「パニック発作」が1カ月内に数回引き起こされます。

発作中、「このまま死んでしまふのでは」という恐怖感にかられる人も多く、発症者の多くが「逃げる自由がなくなる」という理由で、電車やエレベーターなどの乗り物や閉所を恐れるようになります。

昨年末、ジャニーズ事務所所属のタレント2人が相次いでこの障害があることを公表。治療

専念のため休養を宣言しました。

薬物治療や心理療法などが有効とされますが、発症原因の一つとされる、過度なストレスの軽減も必要です。



災害に備えての共済は安心をもたせてくれますね。

(南さつま市・女性)

普段触れない情報があり、楽しみにしております。他の労組の改善事例や小話などがあればそれにならって組合活動に取り組んでいこうと思います。

(伊佐市・男性)

入社当時は車の保険に農協で入っていました。組合のマイカー共済にして、保険料が安くなったのは嬉しかったです。

(南九州市)

## 読者の声

236

生活のため必要な情報媒体として活用させていただいております。今後の生活を見通す考えの参考になります。

(志布志市・男性)

「前向きに生きるコツ」のアンガーマネジメントからアサーションへ読みました。納得することが多く、子育てにも必要なことばかりでした。子どもに

怒りをぶつけるのではなく、一呼吸がわかつてはいるつもりですが、ついつい……(笑)

(南さつま市・女性)

正月に実家で「かごしま労働者福祉だより」を見て、とても参考になりました。そろそろ車を買換える時期になり、母にろうきんのマイカーローンのことを聞きこれはいい！と思っただ次第です。

(南さつま市・男性)

少額ですが、年金財形を始めました。余裕ができれば増額していくつもりです。嘱託職員なので、退職金がありません。自分ではなんとかならないとね。

(始良市・女性)

# 「終活に年齢は関係ない！」 北薩地域労福協

連合北薩女性委員会主催、北薩地域労福協共催「学習会・ランチ交流会」を1月26日（土）、薩摩川内市川薩教育会館で開催し、5組織から、23人が参加しました。

前段の学習会は、国民民主党（行政書士・終活アドバイザー）の合原千尋氏を講師にお願いし、「終活から考える暮らしの課題」と題し、講演をいただきました。そもそも終活は「人生の終焉を考えることを通じて、今をよりよく自分らしく生きる」活動であり、年齢は関係ないですよ。との説明に若い参加者も納得しながら聞き入りました。なぜ終活が必要か、終活の基本「自助・共助・公助」の説明など勉強になりました。講演終了後は、3グループに分かれて、講演を聞いた



講師の合原千尋氏

感想や、職場の女性を取り巻く問題などを出し合い討議。解決に向けた取り組みの重要性について意見交換しました。ランチ交流会は、バイキング形式でデザートを含めて、豊富なメニューをおいしくいただきました。



グループ討議で話し合い

## 「認知症サポーター養成講座」開催 始良伊佐地域労福協

認知症サポーター養成講座を2月14日（木）に隼人教育会館で開催し、38人が参加しました。

講師を社会福祉法人「公心会」の鳥丸さんに依頼して講座をしてもらいました。最近よく話題になる認知症。私たちが「認知症って何だと思えますか」と聞かれたら、暴力的になる、徘徊する、幻覚を見るなどと思えますが、実はこれらは認知症の周辺症状であり、脳の働きが低下することにより直接的に起こる記憶障害、見当識障害、実行機

能障害、失効・失認などの中枢症状が原因だそうです。認知症には周りの環境が大切だということでした。できれば、介護はプロに任せて、家族は愛情を注いでほしいと話されたのが印象的でした。最後に、参加者全員がオレンジリングをもらって終了しました。



「認知症の人に私たちができることは？」

## ライフプランセミナーを開催 南薩地域労福協

南薩地域労働者福祉協議会は2月15日、ライフプランセミナーを開催し、35歳未満と35歳以上の2組に分かれて32人が参加しました。

冒頭、連合鹿児島の下町会長から「労働運動と労働者福祉運動」をテーマに講演をいただき、双方が運動の両輪として実行されるのが重要であると理解を深めることができました。その後、九州労働金庫鹿児島

支店平原支店長、全労済鹿児島川口職員より、金融・保険保障の基本的な部分について講演をいただきました。参加者には若年層の組合員も多く、これまで深く考えていなかった、貯金・融資やさまざまな金融商品の組み合わせと考え方、今必要な保障額を念頭に置いた保険商品の選択、また将来を見据え、保険をどう考えるべきかということについて、理解を深められたものと思います。



将来を見据えてがんばるぞー

## 「料理教室」を開催 南薩地域労福協

料理教室を2月16日（土）、ふれあいプラザ指宿なのはな館で開催しました。講師を含めて17人が参加。メニューは、ひし形ケイキズし・春菊とチクワのわさびマヨあえ・サケのチーズピカタ・三色ひなゼリー・ココアふくれ・ヨモギ団子でした。

講師の指導を受けながら一品

ずつ作り、組合員もママも子どもと一緒に協力して楽しみながら調理しました。

試食タイムでは、皆さんの料理も「おいしい！」としつかり食べていました。特にデザートの三食ひなゼリーは、赤いイチゴのフルーティな風味と緑色の抹茶のほのかな香りが口の中に漂い、一足早い春を料理から感じました。帰りには全員にココアふくれのお土産までいただきました。講師ならびに参加者の皆さん、ありがとうございました。



こ～んなに作りました



ココアふくれだんごカップイン



「解き方」イラストをヒントにして、二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉は?

「ヨ」の「カ」

23 22 18 16 15 13 11 10 9 7 3 1  
お釈迦(しゃか)様の誕生を祝う仏教行事。日本プロ野球球団が本拠地にする……球場は六つ。標高3776メートル。ひしやく型をした……七星。野球選手をこう呼ぶことも……中……情……奈良公園の人気者プロテインとは? 山口県冬の味覚といえは。富山県魚津市は「……の見える街」として知られます。

21 20 19 18 17 14 12 8 6 5 4 3 2 1  
タテのカギ  
素性がよく分からない人。……とも分らない。芭蕉とともに「奥の細道」の旅をした門人。裁判官の職名の一つ。カリッは写真です。……シヨット。空港と市街を結ぶ……バス。2020年東京五輪で種目復活……ボール料理……スクール。カツオ一本釣り漁のえさ。竜やかっぱは……の動物で粘り強い……頑固。ガイの仲を取り持つのは? 皇子帝は……の創始者は? ……影……見……夜……

「解答」は必ずハガキで解答郵便番号、住所、氏名、職場名を明記のこと。1人1通に限り。なお、労協各団体に対するご意見などお書きください。締め切りは2019年4月6日必着。今回も20人の方に賞品を進呈します。

2月号のクイズの答え  
多数の応募をいただきありがとうございました。応募総数は70通で、全て正解でした。厳正な抽選の結果、下記の20人が当選されました。

クイズ当選者(敬称略)  
白浜 真紀  
村山 美穂  
牧迫 慎一  
浦添 裕子  
野間 サユリ  
小牟 禮光  
大園 正隆  
田原 義洋  
出口 美代子  
岩切 宣幸  
宮原 迫田  
明美 弘昭  
宮内 基弘  
安原 隼人  
川口 政彦  
大島 幸一  
梅 前原  
打越 佳恵  
井田 広正  
前原 祐見子  
幸一  
打越 佳恵  
井田 広正  
前原 祐見子



答え「ロテンプロ(露天風呂)」

ZENROSAL NEWS

全労済の  
住まいる共済

火災共済・自然災害共済  
風災等被害に備える火災共済・自然災害共済・火災共済・自然災害共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら  
全労済

全労済共済生活協同組合連合会

連合

サブプロク

“36協定”のこと

みんなで声をあげよう!

労働組合をつくらう!

もっと知ってもらいたい。ちゃんと守ってもらいたい。長時間労働をなくすために……

これがAction!36です!

36

3月6日は「36(サブプロク)の日」になりました!

※日本記念日協会に登録

連合だけではなく、使用者団体等の関係団体と連携して、声をあげます

特設サイト <http://action36.jp/>

2019年4月1日から法律が改正されます。

・時間外労働の上限規制が導入されます。しかも罰則付き。  
・年次有給休暇の取得が義務化。  
・すべての労働者を対象にした労働時間の客観的把握が義務化。

ポイント3つ

わからないことや困ったことは連合にご相談ください。

フリーダイヤル 0120-154-052

なんでも労働相談ダイヤル

私たち連合は「働くことを軸とする安心社会」をめざす労働組合のナショナルセンターです。

ろうきんカードはいつでも!どこでも!どなたでもつかえる!

しかも!ご利用手数料は¥0です。

時間を気にせずATMのご利用が可能!さらに預入も!さまざまな場所ですます便利!

いつでもATM利用手数料¥0!

ATM

LAWSON

時間内ATM利用手数料¥0!

セブン銀行

イオン銀行

※一部の地域においては、コンビニエンスストア等のATMを地方銀行等の金融機関が設置している場合があります。その場合、地方銀行等の金融機関が設置しているATMは「MICS」扱いとなり、ご利用手数料がかかります。手数料をキャッシュバック(1回につき108円が上限)いたします。コンビニエンスストア等に設置されているATMがローソン・エディオン・ネットワークスであることをお確かめのうえご利用ください。※記載内容は2017年5月1日現在の概要です。

つかえるろうきん みんなのろうきん 九州ろうきん

\*九州ろうきんホームページアドレス  
<http://kyusyu.rokin.or.jp>

\*全労済ホームページアドレス  
<https://www.zenrosai.coop>

\*労協ホームページアドレス  
<http://blog.rofuku.net/kagoshima/>